勝呂小だより

No.17

学校教育目標　心豊かに美しく

・かしこく　・やさしく　・たくましく

令和３年１０月２５日　　坂戸市立勝呂小学校　校長　小林 正明

［ 連合運動会通信記録会で躍動した5･6年生 ］

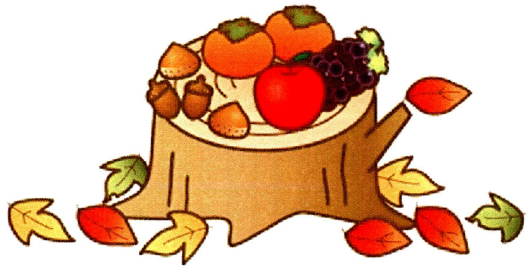
昨年度コロナ禍のため中止となった坂戸市立小学校連合運動会ですが、今年も感染状況が見通せないため、例年通りの運動会は実施できませんでした。しかし今年は中止ではなく、各校で記録会を行い、その記録を持ち寄って順位を決定する記録会という形での実施となりました。本校では21日(木)に５・６年生が参加し、連合運動会さながらの白熱した記録会が行われました。

当日は天候もよく絶好のコンディションで、子供たちは本当によく頑張っていました。この日のために練習を積んできた成果が、結果となって表われました。保護者の参観もなく、本校の児童のみが参加した記録会でしたが、出場選手に大きな声で一生懸命応援している姿が印象的でした。すべての児童が自分の出場種目に真剣に参加し、高学年が一丸となって頑張れた記録会となりました。各校対抗の運動会とはいきませんでしたが、６年生は去年実施できなかった分まで、一人ひとりが全力を出して、様々な競技に取り組んでいました。最上級生らしさを発揮して、最後にふさわしい締めくくりができました。さすが６年生でした。５年生は来年、最上級生として今年以上の頑張りを見せてほしいと思います。

［ ストップマークを東門前に設置 ］

先日、交通安全母の会の方々と西入間警察署の方が来校され、本校東門前に「とまれ」の文字がある、安全意識向上のための『ストップマーク』を設置していただきました。東門及び西門前の道路は歩道がないため、車と接触してしまう危険性があります。『ストップマーク』が左右の安全を確認するための目印になります。坂戸市交通安全母の会の皆様、ありがとうございました。

［ 敷地内の樹木の剪定・伐採作業が行われています ］

勝呂小学校は歴史が古く、敷地面積が広いため、校地内には様々な樹木が立派に成長しています。しかし中には老朽化した樹木もあり、台風などの強風や積雪による着雪で、枝や幹が折れたり倒れたりすることが危惧されていました。そしてこの度、樹木の倒壊や枝の落下により子供たちが大きなケガをしたり教育活動に支障が起きたりする前に、樹木の剪定と伐採をすることとなり、現在作業が進行しています。敷地から道路にはみ出していた枝や校庭の周りの木々や、プールに落ち葉や枝を落として困っていた木などを始めとする勝呂の森の木々が大分スッキリしました。ただ残念だったのは外トイレの前に立っていた桜の木です。専門家の業者さんによると、痛みが激しく幹の中は空洞になっており、ほとんど周りのぶ厚い樹皮だけで立っているということでしたので、倒木による事故を防ぐため伐採することとなりました。安全面を第一に考えると、致し方ありません。コロナ禍のため、保護者の皆様が来校する機会を持つことがなかなかできない状況ですが、お時間あるときにスッキリした樹木をご覧になっていただければ幸いです。

１日(月)　１・２年生校外学習
３日(水)　文化の日
４日(木)　４年生社会科見学　委員会
９日(火)　アルミ缶回収日　看護学生実習
１０日(水)　教育相談日　　看護学生実習
　　ノーテレビ･ノーゲームデー
１１日(木)　クラブ
１４日(日)　県民の日
１８日(木)　クラブ
２０日(土)　スタディーウイーク(～２５日)
２３日(火)　勤労感謝の日
２４日(水)　授業参観・懇談会(２・３年)
２５日(木)　授業参観・懇談会
　　(１・６年、た・な)
２６日(金)　授業参観・懇談会(４・５年)
３０日(火)　ノーテレビ･ノーゲームデー